

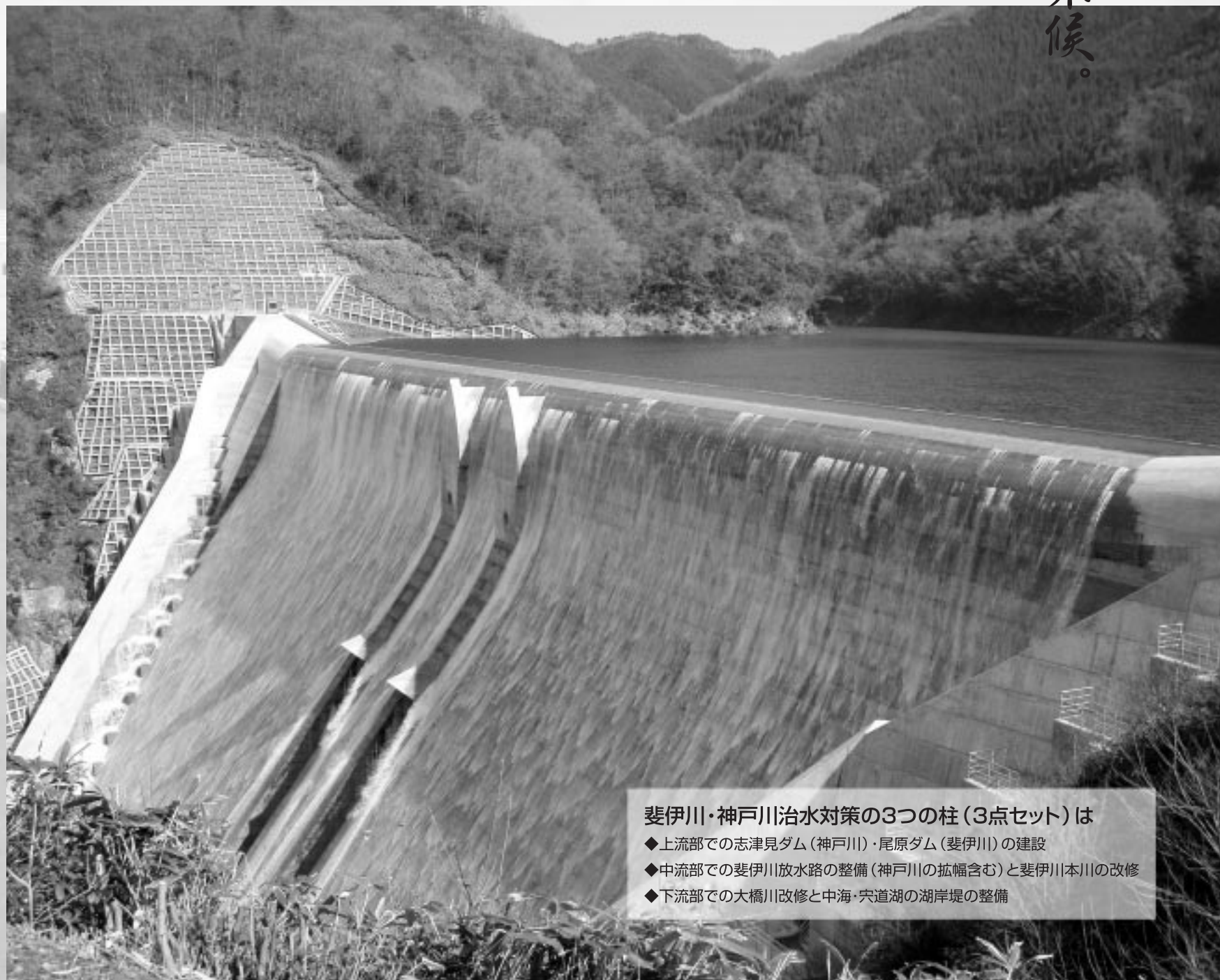
出雲三兵衛さん、志津見にダムが出来候。

永年の治水事業を継承して現在に

昔から斐伊川の流域は水はけが悪く、しかも下流の大橋川が狭いので、洪水時には宍道湖の水位が上昇して松江城下をたびたび水害が襲っていました。昭和47年7月豪雨や平成18年7月豪雨でも、松江市や出雲市周辺では大規模な浸水被害が発生しました。

江戸期に出雲三兵衛と称された大梶七兵衛、周藤弥兵衛、清原太兵衛の三氏は、私財を投げうって治水事業にそれぞれ取り組んできましたが、このたび時代を超えて国土交通省が出雲三兵衛に成り代わり、洪水調整等を主な目的として、神戸川上流に志津見ダムを完成させました。

この志津見ダムは一般的なダムとイメージが異なり、天端橋梁がありません。天端そのものが非常に洪水吐きを兼ねていて、満水になるとダムをそのまま越えて、約85mの高さから落水していくというもので、これほどの大きなスケールのもものは珍しいのです。



斐伊川・神戸川治水対策の3つの柱(3点セット)は
 ◆上流部での志津見ダム(神戸川)・尾原ダム(斐伊川)の建設
 ◆中流部での斐伊川放水路の整備(神戸川の拡幅含む)と斐伊川本川の改修
 ◆下流部での大橋川改修と中海・宍道湖の湖岸堤の整備

平成23年度 一般会計補正予算を可決

6月定例会は、6月7日から6月17日までの11日間の日程で開きました。

6月定例会で可決された主な議案は次のとおりです

- 報告** 飯南町一般会計及び飯南町簡易水道事業特別会計並びに飯南町下水道事業特別会計繰越明許費の報告など2件
- 承認** 飯南町条例の一部を改正する条例など2件及び平成22年度飯南町一般会計補正予算(第10号)など6件
- 補正予算** 平成23年度飯南町一般会計補正予算(第2号)など4件
- 契約締結** 志都の里クラインガルデン建築工事請負契約の締結など2件
- その他** 飯南町過疎地域自立促進計画の変更など7件



平成23年度 一般会計補正予算は
 農作物鳥獣被害防止事業、公共土木施設災害復旧事業など

2億165万円増額

各会計	補正予算額	予算額
一般会計	2億165万円	70億4,009万円
特別会計		
国民健康保健事業	9万円	7億1,578万円
介護保険サービス事業	296万円	3,331万円
住宅新築資金等貸付事業	759万円	884万円
病院事業会計	9,954万円	10億7,715万円